

## JIS-X0208-1997 コード表

以下に、第一水準、第二水準のコード一覧表および平成 16 年 2 月 20 日 JIS 漢字コード表の改正で、例示字形の変更が行われた面区点位置一覧を示します。



使用できる文字の範囲は、JIS-X0208-1997、表示時の字形は JIS-X0213-2004 です。従来の JIS-X0208-1997 から、字形の変更が生じた漢字については、本表末尾の「平成 16 年 2 月 20 日 JIS 漢字コード表の改正で、例示字形の変更が行われた面区点位置一覧」をご覧ください。















■平成 16 年 2 月 20 日 JIS 漢字コード表の改正で、例示字形の変更が行われた面区点位置一覧

- 「JIS X 0213-2004」= [i3.60] 以降の出願ソフトのビューア\*1、Web ブラウザ等（フォントを MS 明朝にした場合の字形例）
- 「JIS X 0208-1997」= [i3.50] 以前の出願ソフトのビューア\*1

\*1： 出願ソフトのビューア＝出願タブ、請求タブの、送信ファイル・受理済フォルダの書類を表示した場合

面区点位置	JIS X 0213-2004	JIS X 0208-1997	面区点位置	JIS X 0213-2004	JIS X 0208-1997	面区点位置	JIS X 0213-2004	JIS X 0208-1997
1-16-9	逢	逢	1-22-47	僅	僅	1-30-5	哨	哨
1-16-18	芦	芦	1-22-84	喰	喰	1-30-68	鞘	鞘
1-16-27	飴	飴	1-22-91	櫛	櫛	1-30-83	杖	杖
1-16-78	溢	溢	1-22-93	屑	屑	1-31-10	蝕	蝕
1-16-81	茨	茨	1-23-9	糸	糸	1-31-54	訊	訊
1-16-83	鯛	鯛	1-23-23	禰	禰	1-31-64	逗	逗
1-16-92	淫	淫	1-23-68	隙	隙	1-32-2	摺	摺
1-17-10	迂	迂	1-23-81	倦	倦	1-32-81	撰	撰
1-17-25	厩	厩	1-23-94	捲	捲	1-32-89	煎	煎
1-17-29	樽	樽	1-24-3	牽	牽	1-32-90	煽	煽
1-17-34	餌	餌	1-24-16	鍵	鍵	1-32-92	穿	穿
1-18-8	襖	襖	1-24-33	諺	諺	1-32-93	箭	箭
1-18-64	迦	迦	1-25-11	巷	巷	1-33-7	詮	詮
1-18-71	廻	廻	1-25-28	梗	梗	1-33-25	噌	噌
1-18-86	恢	恢	1-25-49	膏	膏	1-33-44	邇	邇
1-18-90	晦	晦	1-25-84	鵠	鵠	1-34-23	揃	揃
1-19-2	蟹	蟹	1-25-89	甑	甑	1-34-29	遜	遜
1-19-10	葛	葛	1-26-21	叉	叉	1-34-60	腿	腿
1-19-75	鞆	鞆	1-26-71	柵	柵	1-34-93	蛸	蛸
1-19-83	鞆	鞆	1-27-7	薩	薩	1-35-9	辿	辿
1-19-88	釜	釜	1-27-10	鯖	鯖	1-35-14	樽	樽
1-20-45	翰	翰	1-27-12	鯖	鯖	1-35-23	歎	歎
1-20-69	翫	翫	1-27-13	鮫	鮫	1-35-80	註	註
1-21-11	徽	徽	1-27-33	餐	餐	1-35-85	瀦	瀦
1-21-32	祇	祇	1-28-61	杓	杓	1-36-29	抄	抄
1-21-66	汲	汲	1-28-62	灼	灼	1-36-40	槌	槌
1-21-68	灸	灸	1-29-22	曾	曾	1-36-42	鎚	鎚
1-21-72	笈	笈	1-29-61	楯	楯	1-36-52	辻	辻
1-22-10	卿	卿	1-29-82	薯	薯	1-36-82	挺	挺
1-22-34	饗	饗	1-29-83	藪	藪	1-37-2	鄭	鄭



面区点 位置	JIS X 0213- 2004	JIS X 0208- 1997	面区点 位置	JIS X 0213- 2004	JIS X 0208- 1997	面区点 位置	JIS X 0213- 2004	JIS X 0208- 1997
1-37-7	擢	擢	1-42-46	蔑	蔑	1-65-17	甕	甕
1-37-14	溺	溺	1-42-51	篇	篇	1-65-20	甕	甕
1-37-38	兔	兔	1-42-58	婉	婉	1-65-54	疼	疼
1-37-40	堵	堵	1-42-60	鞭	鞭	1-67-14	崇	崇
1-37-43	屠	屠	1-42-89	庖	庖	1-67-62	竈	竈
1-37-50	賭	賭	1-43-9	蓬	蓬	1-68-7	筵	筵
1-38-52	澹	澹	1-43-80	鱒	鱒	1-68-32	筭	筭
1-38-59	遁	遁	1-43-88	迄	迄	1-71-7	腓	腓
1-38-70	謎	謎	1-44-57	餅	餅	1-71-59	艘	艘
1-38-71	灘	灘	1-44-63	粿	粿	1-71-74	芒	芒
1-38-74	檜	檜	1-44-66	爺	爺	1-73-42	虔	虔
1-39-9	禰	禰	1-44-76	爺	爺	1-73-71	蜚	蜚
1-39-55	牌	牌	1-44-90	鍵	鍵	1-74-4	蠅	蠅
1-39-71	這	這	1-44-92	愈	愈	1-75-35	訝	訝
1-39-73	秤	秤	1-45-18	猷	猷	1-80-43	靄	靄
1-39-93	駁	駁	1-46-90	漣	漣	1-80-55	靄	靄
1-40-4	箸	箸	1-46-91	煉	煉	1-81-57	騙	騙
1-40-32	叛	叛	1-46-92	簾	簾	1-82-77	鴉	鴉
1-40-52	挽	挽	1-47-17	榔	榔			
1-40-80	誹	誹	1-47-64	屢	屢			
1-40-85	樋	樋	1-49-45	兔	兔			
1-41-3	稗	稗	1-50-55	叟	叟			
1-41-15	逼	逼	1-50-91	咬	咬			
1-41-21	謬	謬	1-51-62	嘲	嘲			
1-41-31	豹	豹	1-51-83	囀	囀			
1-41-32	廟	廟	1-55-49	徘	徘			
1-41-46	瀕	瀕	1-57-8	扁	扁			
1-41-64	斧	斧	1-59-89	棘	棘			
1-42-35	蔽	蔽	1-60-84	橙	橙			
1-42-45	瞥	瞥	1-64-36	狡	狡			

※1: 手続書類に使用できない文字

## JIS-X0213-2004 に関する注意事項

Windows では、JIS-X0213-2004（印刷標準字体、JIS 第 3・4 水準漢字）が標準フォントとして搭載されています。

JIS-X0213-2004 には、以下のような特徴があります。

- 従来の JIS-X0208-1997 の第一水準漢字・第二水準漢字はそのまま、そのうち一部の字形が変更されました。
- 新たに第三水準漢字・第四水準漢字の領域が定義され、追加されました。
- JIS-X0208-1997 の非漢字に新たに文字が追加されました。

JIS-X0213-2004 に関する注意事項を以下に示します。

### ■第三水準漢字・第四水準漢字に関する注意事項

JIS-X0213-2004 で追加された第三水準漢字・第四水準漢字を使用すると、書式チェックでエラーになります。

第三水準漢字・第四水準漢字は、IME や ATOK で漢字変換を行ったときに「環境依存文字」と表示されます。

第三水準漢字・第四水準漢字の入力を制限する方法を以下に示します。

#### ●Microsoft Office IME、Microsoft IME の場合

以下の方法で、第一水準漢字・第二水準漢字のみが変換候補を表示されるようにします。

- 1) 言語バーのツールボタンから「プロパティ」をクリックします。
- 2) Microsoft Office IME の場合は、プロパティ画面の [変換] タブで [詳細設定] をクリックします。

Microsoft IME の場合は、プロパティ画面の [変換] タブで [変換文字制限] をクリックします。

- 3) 「JIS X 0208 文字で構成された単語/文字のみ変換候補に表示する」をチェックします。

#### ●ATOK の場合

以下の方法で、機種依存文字などが変換候補に表示されないようにします。

- 1) 言語バーのメニューボタンから「プロパティ（環境設定）」をクリックします。
- 2) プロパティ画面の [校正支援] タブで [環境依存文字] を選択します。
- 3) 「JIS X 0208 外の文字を含む候補の指摘・抑制」で [指摘する] または [候補を抑制する] を選択します。
  - 指摘する：JIS X 0208 外の文字をチェックします。
  - 候補を抑制する：JIS X 0208 外の文字が変換候補に表示されないようにします。
- 4) [指摘する] を選択した場合は、「Unicode 固有文字を含む候補」「機種依存文字を含む候補」「外字を含む候補」「ユーザー登録単語」のうち、対象とするものをチェックします。